

きしわだ 議会だより

発行 岸和田市議会
編集「議会だより」編集委員会
TEL423-9667（直通）



17年度決算 満場一致で認定

道路整備に関する意見書など 意見書3件を可決

平成18年第3回定例会は、8月29日に開会し、9月12日までの15日間開催しました。17年度一般会計をはじめ、各特別会計、上水道・病院事業会計の決算認定議案が提案され、決算特別委員会が審査したのち、満場一致で認定しました。また、18年度一般会計補正予算などの議案を可決しました。このほか、市有功者の表彰について同意しました。

議員からは、意見書を提案し、可決しました。一般質問では、4人の議員が市政について理事者の見解をたどしました。

第3回定例会

第3回定例会は、8月29日に開会し、まず監査結果の報告を受けました。続いて、第2回定例会から継続審査となっていた議案1件について、総務常任委員長から審査結果の報告を受け、満場一致で可決しました。本件は住居表示に関する議案で、8月24日に公聴会を開き、その後の委員会で審査を終えたものです。



完成した新清掃工場

その後、17年度各会計決算の認定議案を議題とし、議長指名による13名の委員（中段に名簿を掲載）で構成する決算特別委員会を設置し、審査を付託しました。続いて、市有功者の表彰について同意しました。また、補正予算、条例の一部改正議案、請負契約の締結議案など17件が提案され、それぞれ関係する常任委員会にその審査を付託しました。30日～9月1日に開かれた各常任委員会では、付託した議案の審査や所管事項について調査を行いました。4日には、委員会審査の終わった議案について、各常任委員長から審査結果の報告を受け、いずれも満場一致で可決しました。

4日～8日に開かれた決算特別委員会では、17年度決算に対し、健全な財政運営を堅持し、効率的・効果的な執行がなされたかなどを主眼に置き、連日慎重な審査を行いました。12日の本会議では、決算特別委員長から審査結果の報告を受け、委員会同様満場一致で認定しました。また、議員から国や府に対する意見書3件（2面下段に要旨を掲載）を提案し、可決しました。その後の一般質問（2

面に掲載）では、4人の議員が市政各般の見解をたどしました。最後に、総務常任委員会と議会運営委員会の特定事件については、継続調査と決定し閉会しました。

各会計の決算

特別委員会が審査

17年度決算認定を審査するため、8月29日に設置された決算特別委員会では、9月4日に大綱説明を受けた後、関係書類の閲覧を経て6日から3日間、多角的見地から慎重な審査を行いました。

委員長報告（要旨）

ゆるやかな景気の回復基調と言われているものの、一般会計の歳入は対前年度比でマイナス1・5%、市

税収入は、マイナス0・1%となっており、加えて三位一体の改革により財政的な自立を迫られ、厳しい財政状況が続くものと思われる。

【決算特別委員】

委員長 西村芳徳
副委員長 池田貴子
委員 森上政隆、大松政子、岡本源一、中塚茂春、石田亀太郎、山田幸夫、小寺峰夫、小川和夫、村野精一

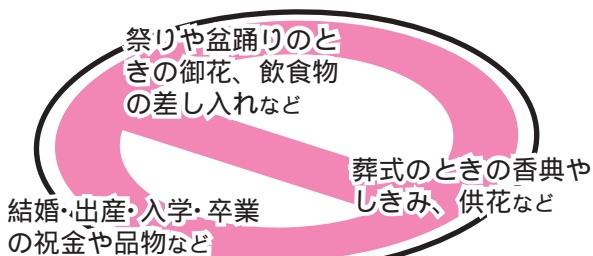
こうしたなか、徹底した事務事業の見直し、人件費の削減など、経費の節減に努める一方で、JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業と周辺のまちづくり事業など都市基盤の整備、市民病院へのP E T R C T導入など、安全で安心なまちづくりに寄与し、収支が黒字決算となっていることなどが評価され、認定することに決定した。

なお、これからの市政運営に反映されるよう委員から次のような意見・要望があった。

府内では、本市を含む4市が実質公債費比率18%を超え、公債費負担適正化計画を作成しなければ地方債の発行が許可されない。この状況を念頭に、今後の予算執行を、さらなる経費の削減と歳入の確保を、また安全・安心のための諸施策を。本市の財政状況が理解できるよう、一般会計や特別会計などを足した連結決算書の作成を。高齢化が進むなか、国民健康保険特別会計の健全化に、より一層の努力を。介護保険制度では、要支援者や軽度の要介護者へも必要なサービスの保障を。また、減免制度の拡充を。消防本部の通信システムや図書館の老朽化対策、また、子育て支援や高齢者の健康づくり、災害対策など、新しい時代に対応した施策の展開を。

『寄附の禁止』皆さまのご理解とご協力を！

お金のかからない選挙の実現のためには、選挙運動費用を少なくするだけでなく、政治家が日頃、有権者に対して行う冠婚葬祭などの付き合いの費用をなくすることが重要です。そのために、政治家（候補者、候補者となる者及び現に公職にある者）は、どんな名目でも選挙区内の人に寄附をすることができません。また、有権者が政治家に寄附を求めることも禁止されています。



乳幼児医療費助成は、所得制限額や対象年齢の引き上げを。子どもの安全・安心を守るため、地域の特性を生かした食育の推進を。避難場所である公共施設特に小学校、中学校の耐震補強の速やかな実施を。

学校給食の調理、公立保育所の運営などは、市民の声を十分聞き、市民の不利にならないよう民営化の推進を。指定管理者制度、民間委託については、公的責任を果たし、施策を後退させぬよう。

議会を傍聴しませんか 第4回定例会予定

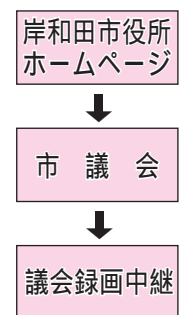
傍聴される人は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。

- ▼12月6日(水) 本会議
- ▼12月7日(木) 文教民生常任委員会
- ▼12月8日(金) 事業常任委員会
- ▼12月11日(月) 総務常任委員会
- ▼12月12日(火) 本会議
- ▼12月13日(水) 本会議

日程は、一部変更される場合があります。いずれも午前10時開会の予定です。

本会議における総括質問、一般質問の録画中継を放映しています。

アクセス方法



インターネットによる録画中継を放映しています